

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

(1) 概要

事業所名	社会福祉法人 大日園 グループホーム元町の家/こもれび	
日時	令和8年2月6日(水) 15:00~16:00	
場所	就労支援事業所 ステップハウス食堂	
出席者	構成員	備考
	事業所職員	所長、サービス管理責任者、GH担当
	入居者	元町の家1名、こもれび1名
	入居者ご家族様	元町の家1名、こもれび1名
	地域関係者	元町区長(夫婦)、芳野区長
議題	1. 施設見学 2. 開会・所長あいさつ 3. 出席者紹介 4. 議事 (1) 施設等やサービスの透明性・質の確保 (2) 施設と地域連携 (3) 利用者の権利擁護 (4) 質疑、意見交換 5. 開会	

(2) 協議内容

<p>1. 施設見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何度も施設に訪れているが全体を見ることは初めてなので良かった。※当該利用者様の了承を頂き実施 ・緊急時のホットラインや避難場所が見える化している工夫が良かった。 ・利用者様一人一人の健康や特性に合わせた支援プランや支援をしているのだと思った。 ・居室や食堂などきれいで広いと感じた。 <p>2.3 略</p> <p>4.(1)施設等やサービスの透明性・質の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の歴史・基本理念・基本方針 入居者の様子・一日の流れ 職員の配置・働き <p>(2) 施設と地域連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元祿祭り・運動会(市・町)・文化祭・慰労会・町内避難訓練・GH避難訓練・連休帰省 ※当施設も地域の一員として地域に出て行きたいことを説明 <p>(3)利用者の権利擁護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止、身体拘束など適正化委員会の実施(月1回) ・職員セルフチェックリスト実施(年2回) ・事故、ヒヤリハット、苦情防止委員会実施(月1回) ・感染症対策、衛生委員会実施(月1回) ・研修、人材育成委員会の実施(月1回) ・グループホーム会議実施(月1回)

(4) 質疑、意見

(Q) 勝山市にグループホームは2つだけですか？

(A) 大日園管轄は現在2つですが、他事業所も運営しています。

(Q) もっと増やすなどの需要はありますか？

(A) グループホームの需要は高まっていますが、平成18年に障害者自立支援法のもとで本格的に推進されたが、全国的に供給が追いついていない状況です。

(Q) 定員が埋まっていないのは？

(A) 利用者様の高齢化やニーズに沿った移行などにより、ここ1～2年で減ったためです。

(Q) 利用者様が体調不良の場合は？

(A) 支援員、世話人不在時はワンタッチボタンにより利用者様からの SOS にて近隣支援員が駆けつけ対応する。在室時は家族か支援員が病院受診などの対応を行っている。

(Q) 去年に夏祭り (SH) は関係者のみで開催したのですが？

初めてのことで分からなかったため、身内のみでやらせて頂きましたが、太鼓やダンスの音で数人の地域の方が参加しておられました。

※区長より、機会があれば町内の方も呼んでいただき交流できるといいなと思います。

地域連携推進会議 議事録

1. 開催日時	令和8年3月14日（土）午後1時30分～午後3時30分
2. 開催場所	障がい者支援施設大日園 中会議室
3. 出席者	利用者様：1名 保護者様：1名 地域関係：1名 施設職員：施設長 計4名
4. 議題	<ul style="list-style-type: none">・開会・出席者紹介・議事<ul style="list-style-type: none">① 施設等やサービスの透明性・質の確保② 施設と地域連携③ 利用者様の権利擁護④ 施設見学⑤ 質疑・意見交換・閉会
5. 協議内容	<ul style="list-style-type: none">① 施設等やサービスの透明性・質の確保 事業の目的、運営方針、利用者様の様子（一日の流れ）、職員の勤務形態の説明。② 施設と地域連携 新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染症を施設内にはいれない事を目標に感染対策を行いながら、外部行事に参加した事を説明。③ 利用者の権利擁護 個別支援計画の作成、健康診断、内科健診、感染症予防接種（希望者）、苦情受付。 各委員会や規程研修の実施をおこなっている事を説明。④ 施設見学<ul style="list-style-type: none">・大きな食堂や風呂場があり快適に生活できそうですね。・利用者様の居室を本人が案内していただき、広くて快適と伝えられる。趣味のプラモデルも披露していただけた。・カフェの併設により利用者様の楽しめる場所があり良かったです。・大きな駐車場なのでイベントとかが出来そうですね。

⑤ 質疑・意見交換

- ・ 建物の2階に生活している利用者様は火災時にどうやって避難されますか。
→ 2階廊下に集まり歩いて移動できる方は階段で避難します。車椅子の方や歩行に不安がある方は廊下に待機し、消防署のハシゴ車等で救護していただきます。ただ、火元が近い場合はレスキューキャリアマットや非常階段用避難車を使用して階段から避難します。
- ・ 荒土地区の防災訓練等に参加していますか。
→ 参加していません。今後、どのように訓練に参加できるか検討します。
- ・ 施設見学で火事の火元となるような所はなかったと思いますが、ありますか。
→ 基本、IHであり厨房もガスコンロを使用する事はない為安心してはいますが、コンセントのほこり等で火災も発生するので気を付けています。
- ・ 研修の一覧には普通救命講習の記載はなかったですが。
→ 過去には職員に講習を受けてもらっていましたが、最近は講習を受けておりません。講習受講を検討いたします。
- ・ AEDは設置されていますか。
→ 医務室に設置してあります。
- ・ 利用者様の年齢構成はどうですか。
→ 平均年齢は約58歳、65歳以上の方は24名、以下は30名いらっしゃいます。
- ・ 外国人労働者は雇いますか。
→ どの業種も人手不足は深刻な問題です。障がい者支援を考えると、コミュニケーション能力は重要です。外国人の方、全てが低いとは言いませんが、難しいと考えています。また、コストの問題もあり現在は考えておりません。

- ・ (利用者様へ) 生活に不満はないですか。
→ 新しい建物で生活できて不満はない。ただ、大日園以外の職員(ザウルス職員)と会えないのが寂しい。職員との交流は大事だと思う。
→ いろんな職員と関われるよう調整します。